

宮城県感染症発生動向調査情報

平成31年4月11日発行

2019.4.1～2019.4.7 第14週

1. 集計

上段は患者発生数, 下段は定点当たり

疾 病	保 健 所							仙 台 市 患者数	宮 城 県 (含 仙 台 市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第11週	第12週	第13週	第14週
水痘	3 0.75	5 0.50				1 0.20	4 2.00	15 0.56	28 0.48	475	レ	○	○	○
流行性耳下腺炎									0 0.00	51				
感染性胃腸炎	8 2.00	33 3.30	8 1.60	10 5.00	10 3.33	29 5.80		147 5.44	245 4.22	4,219	◎	◎	◎	◎
手足口病								5 0.19	5 0.09	76				
伝染性紅斑	3 0.75	12 1.20	7 1.40		3 1.00	10 2.00	4 2.00	6 0.22	45 0.78	1,879	◎	◎	◎	○
突発性発しん	1 0.25	6 0.60	7 1.40		2 0.67	7 1.40	3 1.50	20 0.74	46 0.79	325		○	レ	○
ヘルパンギーナ									0 0.00	7				
インフルエンザ	25 3.57	27 1.80	33 4.13	9 3.00	25 5.00	30 3.75		81 1.84	230 2.45	29,156	◎	◎	◎	◎
咽頭結膜熱		2 0.20			2 0.67	1 0.20		8 0.30	13 0.22	184				
流行性角結膜炎	1 1.00	1 0.33							2 0.17	41				
急性出血性結膜炎									0 0.00	3				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	32 8.00	24 2.40	17 3.40				38 7.60	1 0.50	54 2.86	2,685	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	0				
無菌性髄膜炎									0 0.00	0				
マイコプラズマ肺炎				1 1.00			1 1.00		2 0.17	60				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0				
RSウイルス感染症	1 0.25					5 1.00		19 0.70	25 0.43	328				○
感染性胃腸炎(ロタウイルス)						1 1.00		2 0.40	3 0.25	7				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)		2											
	川崎病													
	不明発しん症		1						5					

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意
○: 発生または流行について、今後の情報に留意
レ: 発生が少なくなっている傾向

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 10例

2. 全数報告疾病

- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: 結核(患者(確定例))
石巻管内 男性1名
結核(無症状病原体保有者)
石巻管内 男性2名、女性1名
- 3類感染症: 報告なし
- 4類感染症: E型肝炎
仙台南管内 男性1名
A型肝炎
仙台南管内 女性1名
- 5類感染症: 劇症型溶血性レンサ球菌感染症
仙台南管内 男性1名(第12週)
侵襲性肺炎球菌感染症
仙台南管内 男性1名(第13週)、女兒1名※
梅毒
塩釜管内 女性1名(第13週)
仙台南管内 女性1名(第13週)、男性1名
百日咳
仙台南管内 男性1名(第13週)
※女兒は6歳未満

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

- [水痘]
気仙沼管内で注意報レベルを継続中です。
- [伝染性紅斑]
塩釜、石巻管内で警報レベルを継続中です。
気仙沼管内で警報レベルを超えました。
- [A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]
仙南、石巻管内で警報レベルを継続中です。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

感染性胃腸炎患者より
塩釜管内 第11,12週採取分 インフルエンザウイルスA(H3) 2件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定			中 間 報 告		
	第11週採取分 (3.11～3.17)	第12週採取分 (3.18～3.24)	第13週採取分 (3.25～3.31)	第11週採取分 (3.11～3.17)	第12週採取分 (3.18～3.24)	第13週採取分 (3.25～3.31)
インフルエンザウイルスA(H1)pdm09	3件	4件	0件			
インフルエンザウイルスA(H3)★	7件	3件	0件			
インフルエンザウイルスB(ビクトリア系統)	0件	1件	0件			
RSウイルス	2件	1件	1件			
ヒメニューモウイルス	1件	2件	0件			

★インフルエンザウイルスA(H3)は、血球凝集性が非常に低く、型同定が難しい状況です。そのためA(H3)は、第2週検体より、免疫学的にA型が確認され、かつ血球凝集が陰性の検体を、暫定的にA(H3)と報告しています。

4. 今週のコメント

【インフルエンザ】

定点当たりの患者報告数が県内全域で2週連続して警報継続基準値の10人を下回ったことから、県では4月11日にインフルエンザ警報を解除しました。警報は解除されましたが、日頃から帰宅時の手洗いを徹底するなど、今後も感染予防対策に努めてください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)
電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362
HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kanssen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

